



SIP Tel URI サポート

SBC は、SIP メッセージの Tel ユニフォーム リソース識別子 (tel URI) をサポートします。これによって、SIP ユーザは SIP IP 電話または SIP ユーザ エージェント アプリケーションから公衆電話交換網 (PSTN) のエンドポイントへの通話を設定できます。接続の SIP URI メソッドに tel URI を追加すると、SBC の機能が大幅に強化されます。たとえば、SIP と SIP URI とともに Request-URI として URI が許可される場合は、SIP は tel URI を使用できます。

SIP Tel URI サポートの機能履歴

リリース	変更内容
リリース 3.4.1	この機能は、Cisco XR 12000 シリーズ ルータで導入されました。
リリース 3.5.0	変更なし。

内容

このモジュールの構成は次のとおりです。

- [「SIP Tel URI サポートの制約事項」 \(P.69\)](#)
- [「SIP Tel URI サポートの概要」 \(P.70\)](#)
- [「その他の関連資料」 \(P.71\)](#)

SIP Tel URI サポートの制約事項

次に、SIP tel URI サポートの制約事項の一覧を示します。

- SBC は通常、SIP Request-URI: ヘッダーの domain-name 部分を発信隣接に設定されているシグナリング ピア アドレスとポートに書き換えます。次に例を示します。

```
sip:1234567@remote.com
```

次のようになります。

```
sip:1234567@1.2.3.4:5060
```

- ただし、tel URI の場合、SBC は (めったに使用されないオプションのパラメータであるため) ドメイン名を書き換えませんが、以降のルーティングが正しく行われるように、CIC パラメータや宛先電話番号を書き換えます。

- SBC は、長さが 160 バイトを超える tel URI を拒否します。
- SBC は、CIC パラメータを除き、tel URI に含まれるパラメータを無視します。その他のすべてのパラメータは曖昧なストリングとして処理され、そのまま転送されます。この結果、ローカル スコープ tel URI の「phone-context」パラメータは検査されず、URI は純粋に初期番号に基づいてルーティングされます。

SIP Tel URI サポートの概要

ローカル Tel URI とグローバル Tel URI

Tel URI にはローカルとグローバルがあります。グローバル tel URI はグローバルで一意です。ローカル tel URI は、特定のローカル コンテキスト内だけで有効です。このため、すべてのローカル tel URI には phone-context パラメータが含まれ、ローカル tel URI が有効であるコンテキストを指定します。

次に、グローバルおよびローカル tel URI の例をそれぞれ示します。

```
tel:+358-555-1234567
```



(注) 「-」などの区切り文字は tel URI 内で有効です。

```
tel:1234567;phone-context=+358-555
```

この URI は、コンテキスト 358-555 のディレクトリ番号の 1234567 を使用して、エンドポイントを検索します。



(注) ローカル tel URI と phone-context パラメータの組み合わせによって、グローバルで一意の ID が作成されますが、ローカル tel URI の phone-context パラメータをこの tel URI に付加する場合は、必ずしもグローバル tel URI が作成されるわけではありません。詳細については、RFC 3966 の 5.1.5 項を参照してください。

Tel URI と SIP URI

SIP URI はユーザ名とホスト ドメイン名から構成されます。SIP URI は SIP 加入者を一意に識別しますが、必ずしもネットワーク上の特定の 1 台のエンドポイントを解決するわけではありません。次に例を示します。

```
sip:john@cisco.com
```

また、ホスト ドメイン名の代わりに、SIP ユーザ名、IP アドレス、ポートとして、ディレクトリ番号を使用できます。この場合、SIP URI はネットワーク上のエンドポイントを一意に識別できます。次に例を示します。

```
sip:1234567@192.167.1.1:5060
```

ローカル tel URI の phone-context パラメータには、ドメイン名が含まれる場合と含まれない場合があります。次に例を示します。

```
tel: 1234567;phone-context=cisco.com
```

Carrier Identification Code (CIC) パラメータ

Carrier Identification Code は、通話の宛先エンドポイントがある通信事業者ネットワークを識別するために使用する 3 桁または 4 桁の数字です。ネットワーク デバイスはこの数字を使用して、通信事業者ネットワーク間で通話要求をルーティングする方法を決定します。一般的に、CIC を使用して、現在のフリーダイヤル番号のフリーダイヤル サービスを提供している事業者を指定します。無料電話 データベースを検索すると、特定のフリーダイヤル番号の現在の通信事業者を決定できます。

Tel URI には、Carrier Identification Code を含めることができます。次に例を示します。

```
tel: +1-800-234-5678;cic=2345
```

CIC 2345 が割り当てられた通信事業者が現在のフリーダイヤル番号の 1-800-234-5678 のサービスを提供していることを示します。

ネットワーク デバイスが CIC パラメータを含む tel URI の通話要求を受信すると、CIC パラメータの値に応じて要求をルーティングしようとします。要求をルーティングできない場合は、要求を拒否するか、CIC パラメータを無視して続行するかどうかを決定する必要があります。そのネットワーク デバイスが存在しているキャリア ネットワークの CIC に CIC パラメータが一致した場合は、ローカルルーティング ポリシーに基づいて要求をルーティングし、CIC パラメータを除去してから要求を転送する必要があります。



(注)

発信要求から CIC 値を除去するには、CIC 値を 0000 にマッピングするように明示的に SBC を設定する必要があります。

その他の関連資料

ここでは、SIP tel URI サポートに関する関連資料について説明します。

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス	『Cisco IOS XR Master Commands List』
Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド	『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』
Cisco IOS XR ソフトウェアを使用するルータを初回に起動し設定するための情報	『Cisco IOS XR Getting Started Guide』
Cisco IOS XR コマンド モード	『Cisco IOS XR Command Mode Reference』

標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	—

MIB

MIB	MIB のリンク
—	<p>Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。</p> <p>http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml</p>

RFC

RFC	タイトル
RFC 3261	『SIP: Session Initiation Protocol』
RFC 3966	『The tel URI for Telephone Numbers』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。</p>	<p>http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</p>